

緑茶抽出物に関する国際会議 農産業、製薬および化粧品への使用：会議と商用展示会

SFA フランス抗酸化協会

2004年 11月 22日, パリ

目的:

世界中のお茶の専門家および技術者が集まり、緑茶抽出物についての農産業、製薬および化粧品への使用の最新情報について会議を開きます。

14h00

お茶ポリフェノールの概要とその特徴について

- どんな物質の中にポリフェノールが存在するのか？
- お茶ポリフェノールの抗酸化効力
- 緑茶ポリフェノール抽出物と茶カテキンと呼ばれる抽出物の違いとは？
- ポリフェノールと酸化ストレス：サプリメント摂取する利点

Dr マービン・イディアス フランス抗酸化協会 会長

14h30

ポリフェノールと健康の最新の研究発表

心疾患、炎症系疾患や癌に対する予防と治療に、お茶ポリフェノールはどんな効果を持つのか？

Dr クロード-ルイ・レジエール Directeur de Recherches, INRA, Montpellier

15h00 休憩

15h30

緑茶ポリフェノール抽出物の効能を明白にするには？

- 抽出物そのままと製品化されたものでは投与量の質と量の違いは？
- 回避すべきこと
- 試験管実験と人体実験においての緑茶ポリフェノールの効能の裏づけは？

Dr E. ペルティエ フランス抗酸化協会、パリ

16h00

円卓会議

緑茶ポリフェノール抽出物の産業的応用

- DSM Nutritional Products Europe 社の Dr マックス・ブランが « **TEAVIGO – The Pure Goodness of Green Tea** » 抽出物を紹介いたします。
- Greentech 社の Dominique CRESTIA 女史は « **Tea Line** » について紹介いたします。

茶カテキンを食品に配合時、その規定量はいくらか？補助食品や化粧品に関してはどうか？どのような効果があり、摂取限度とその毒性は？

緑茶抽出物の化粧品と製薬への産業的応用

- 使用効果と限界
- お茶ポリフェノールの化粧品含有時の安定性はどのようなものか？
- 化粧品に使用する場合、どのようにポリフェノールを選択すればよいか？
- アンチエイジング効果と緑茶ポリフェノールの抗酸化力
- 心臓系疾患や癌の予防
- 緑茶エッセンスの炎症性疾患予防力、抗ウイルスおよび抗菌力

Dr 那須みずほ – Mirei International, Tokyo

17h00

緑茶ポリフェノールの法的見解

- 緑茶ポリフェノール抽出物はフランスをはじめヨーロッパでの使用および日本において使用が可能
- 緑茶ポリフェノール抽出物を話題に出す時の注意点
- どのようなキャッチフレーズが使用できるか？ («ポリフェノール豊富 »など)

Dr H. ド・ヴェシー – De Vecchy Conseils, Paris